

2016年1月期 (59期) 決算説明会

2016年3月8日

ピジョン株式会社

(証券コード:7956)

代表取締役社長 山下 茂



<u>タイトル・目次</u>	1 - 2
2016年1月期 業績報告	3 - 18
2017年1月期 経営計画	19 - 26
企業価値向上に向けて	27 - 36



2016年1月期 業績報告

決算ハイライト(連結)



(出位, 否定四)	15/	1 期			16,	/1 期		
(単位:百万円)	実績	前期比	期初計画	修正計画	実 績	期初計画比	修正計画比	前期比
売上高	84,113	108.6%	92,000	95,500	92,209	100.2%	96.6%	109.6%
営業利益	12,780	123.3%	13,900	15,000	14,521	104.5%	96.8%	113.6%
経常利益	13,299	120.9%	14,000	15,100	15,080	107.7%	99.9%	113.4%
当期純利益	8,451	121.0%	8,900	9,600	10,197	114.6%	106.2%	120.7%
純資産	47,297	118.3%	48,900	49,653	50,792	103.9%	102.3%	107.4%
総資産	72,367	124.9%	72,000	75,795	73,943	102.7%	97.6%	102.2%
EPS (円)	70.55	121.3%	74.31	80.16	85.15	114.6%	106.2%	120.7%
BPS (円)	385.46	118.3%	408.75	404.65	413.88	101.3%	102.3%	107.4%
ROA	20.4%		19.4%	20.4%	20.6%	_		_
ROE	19.8%		19.0%	20.3%	21.3%	_		_

[※]当社は、2015年5月1日を効力発生日として、普通株式を1株につき3株の割合で株式分割を行っております。指標は当該株式分割後の株式数により算出した値を記載しております。

※ROA:総資産経常利益率、ROE:自己資本当期純利益率、分母はいずれも期首・期末平均

へ N O A ・ M® 民任任中で加上す。 N O E ・ 自己 東本 自治がでい血 す。 刀 身(ら V・) 1 t O 為)自 治か 1 で a All rights reserved by PIGEN Corporation

比較損益 (連結)



(単位:百万円)	15/	1 期			16/1 期	
(半位、日刀口)	実績	構成比	実績	構成比	前期比	摘要
売上高	84,113	100.0%	92,209	100.0%	109.6%	
売上原価	45,817	54.5%	48,864	53.0%	106.7%	
売上総利益	38,296	45.5%	43,345	47.0%	113.2%	■主な販売費及び 一般管理費の増減
販管費	25,515	30.3%	28,823	31.3%	113.0%	人 件 費 + 896百万円 販売促進費 + 396百万円
営業利益	12,780	15.2%	14,521	15.7%	113.6%	広告宣伝費 + 266百万円
営業外損益	518	0.6%	559	0.7%	107.9%	■主な営業外損益の増減 金融収支 + 56百万円
経常利益	13,299	15.8%	15,080	16.4%	113.4%	
特別損益	▲ 159	▲0.2%	▲193	▲0.2%		
少数株主損益	185	0.2%	265	0.3%	143.5%	
当期純利益	8,451	10.1%	10,197	11.1%	120.7%	

事業セグメント別実績(連結)



()/// ====)		15,	/1期				16/1期		
(単位:百万円)	金額	構成比	総利益率	セグメント 利益	金額	構成比	前期比	総利益率	セグメント 利益
連結計上額	84,113	100.0%	45.5%	12,780	92,209	100.0%	109.6%	47.0%	14,521
国内ベビー・ママ事業	24,432	29.0%	46.0%	3,752	28,053	30.4%	114.8%	44.4%	4,383
子育て支援 事業	6,722	8.0%	11.2%	189	6,757	7.3%	100.5%	10.7%	148
ヘルスケア · 介護事業	6,761	8.0%	28.7%	260	6,499	7.0%	96.1%	28.3%	140
海外事業	23,373	27.8%	53.7%	4,969	25,234	27.4%	108.0%	55.4%	5,579
中国事業	26,301	31.3%	43.7%	7,525	31,688	34.4%	120.5%	44.6%	8,586
セグメント間 取引消去	▲ 4,754	▲5.6%	_	_	▲7,30 6	▲7.9 %	_	_	
その他	1,276	1.5%	16.6%	173	1,283	1.4%	100.6%	15.4%	152

[※]連結計上額のセグメント利益は調整(全て配賦不能営業費用)を行い、連結損益計算書の営業利益となっております。

[※]連結計上額は、海外事業および中国事業のセグメント間取引消去後の金額となっております。

<参考>事業セグメント別実績(連結:商流移管前)



()// (15/	′1期		16/1期				
(単位:百万円)	金額	構成比	総利益率	セグメント 利益	金額	構成比	前期比	総利益率	セグメント 利益
海外事業	23,373	27.8%	53.7%	4,969	25,234	27.4%	108.0%	55.4%	5,579
中国事業	26,301	31.3%	43.7%	7,525	31,688	34.4%	120.5%	44.6%	8,586
セグメント間 取引消去	▲ 4,754	▲5.6%			▲7,30 6	▲7.9 %			_

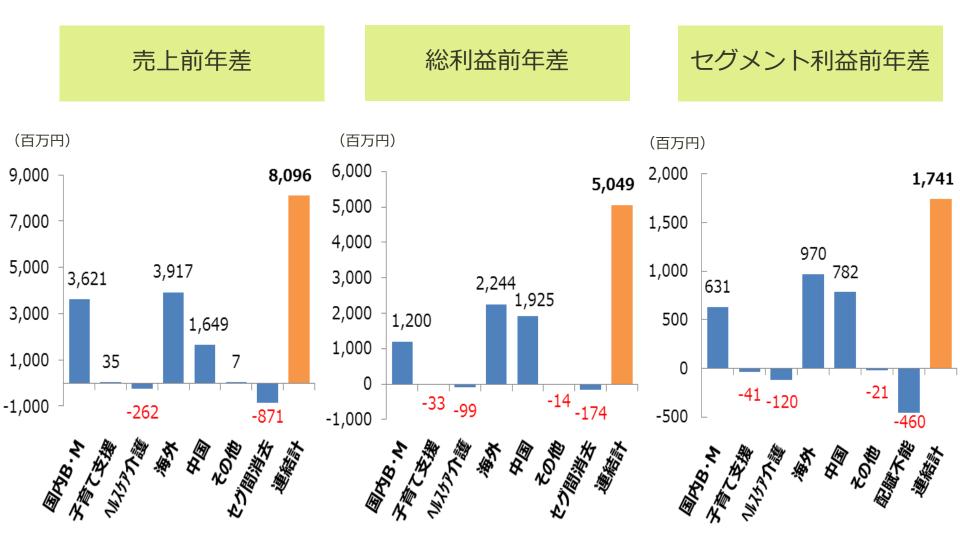


韓国・香港・台湾等を 中国事業から海外事業に戻した 旧セグメント分類だと

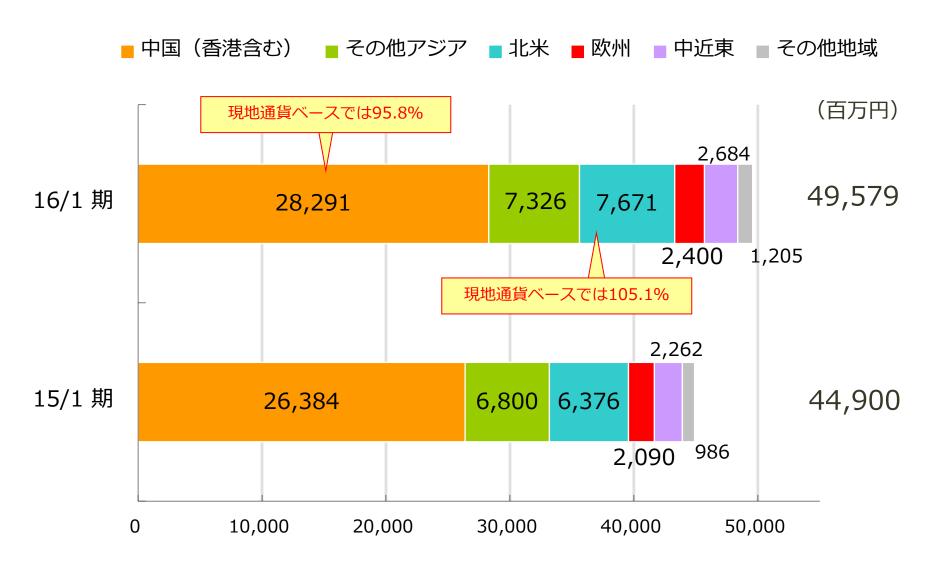
()// = ===		15,	/1期		16/1期				
(単位:百万円)	金額	構成比	総利益率	セグメント 利益	金額	構成比	前期比	総利益率	セグメント 利益
海外事業	23,373	27.8%	53.7%	4,969	27,291	29.6%	116.8%	54.2%	5,939
中国事業	26,301	31.3%	43.7%	7,525	27,951	30.3%	106.3%	48.0%	8,308
セグメント間 取引消去	▲ 4,754	▲5.6%			▲ 5,627	▲6.1%			

<参考>事業セグメント別実績(連結:商流移管前)









※【平均レート】16/1 月期 : 1ドル121.10円 1元19.22円 ← 15/1月期: 1ドル105.78円 1元17.17円



● 国内ベビー・ママ事業

- 市場競争力のある新商品投入による大型商品の確実な成長
- 戦略的PR施策の実施等によるブランドロイヤリティの向上
- マタニティ層へのアプローチ強化と女性ケアカテゴリーでの販売拡大

● 子育て支援事業

- 収益性の改善を目指した成長戦略・事業体制の見直し
- 保育人材の育成、教育等による事業品質の維持・向上

● ヘルスケア・介護事業

- 施設ルートを中心とした営業力強化、販売代理店との取組み強化
- 市場競争力のある新商品の投入等による、粗利率の改善



● 中国事業

- 韓国子会社を含めた事業管理体制構築
- 事業拡大に対応した営業施策の見直し
- 紙おむつは、利益の確保を前提とした着実な成長

● 海外事業(中国以外)

重点5カテゴリー(哺乳びん・乳首、さく乳器、スキンケア、母乳パッド、おしゃぶり)の販売拡大

欧米市場 : 基幹商品である哺乳びん・乳首の販売拡大

商流変更による中南米エリアの販売機能拡大

欧州での事業拡大と体制整備

アジア市場:シンガポールでの事業運営体制の見直し

(営業、マーケティング、SCM体制の再構築) と業績の改善

インドの新工場稼働等による損益改善

■ 新規市場 :ブラジル市場への進出に向けた活動の継続

国内ベビー・ママ事業の状況



● 大型商品

- プレミアムベビーカー『Premige(プレミージュ)』発売
- 12月に東京ステーションホテルにて記者発表会を開催(48媒体73名の参加者)

● 新商品

『はじめてのマスク7枚』『UV SPF50+』リニューアル 『おしりナップ やわらか厚手仕上げ』『ピジョンワセリン』他

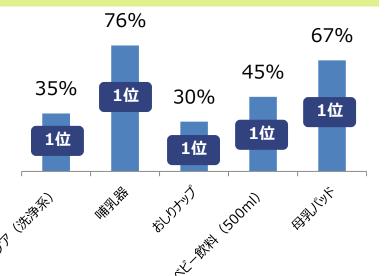


Premige (プレミージュ)

● 普及活動

■ 医療従事者向け院内勉強会 108軒 124回開催 参加者数1,635名

2016年1月期 マーケットシェア



2015年12月2日 記者発表会開催



木村佳乃さんのトークセッション



タッチ&トライコーナー

※インテージPOS全国BS・DRG合算(単月) 拡大推計値より ※哺乳器・母乳パッドは金額シェア。その他の商品は数量シェア

子育て支援/ ヘルスケア・介護事業の状況



子育て支援事業

- ピジョンハーツ
 - 【新規運営受託】事業所内保育施設4箇所 → 合計189施設(国立病院機構等含む)
 - 【幼児教育】キッズワールド用賀 開設

ヘルスケア・介護事業





- ピジョンタヒラ
 - 4月の介護保険報酬減額改定の影響による施設ルートでの買い控え
 - リニューアル商品『香り革命ピンポイント用・空間用』が販売好調(前期比142%)
- ピジョン真中
 - 佐野デイサービスセンターを開所



キッズワールド用賀 6月開設







『香り革命ピンポイント用・空間用』

ピジョン真中 佐野デイサービスセンター開所式

海外事業の状況



欧米市場

:乳首クリーム、母乳パッド、母乳保存バッグで引き続きNo.1シェア 北米

さく乳器(手動)はシェア1位を獲得

欧州 : 主要3ヵ国における販売拡大

2016年1月期マーケットシェア

(売上前年比(現地通貨): イギリス: 107%、ドイツ124%、トルコ140%)

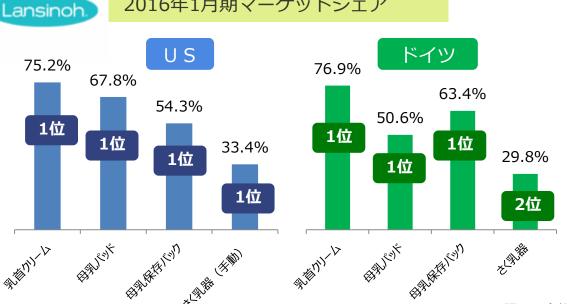
トルコ新工場の建設(2017年1月稼働予定)

アジア市場

インド :5月より新工場にて生産された哺乳びん・乳首の出荷を開始

配荷店:2014年度7,401店舖→2015年度10,194店舖(前年比138%)

シンガポール:高級ベビースキンケア新商品「Newborn Pure」発売





シンガポールでの新商品店頭状況

中国事業の状況



商品販売状況について

哺乳びん・乳首などの主力商品の消費者購買は順調店頭→EC(日本のインバウンド含む)へと購入場所は大きく変化

■ スキンケア:新ベビースキンケアシリーズを販売

■ 紙おむつ :店頭ラウンド(ローラー作戦)により、販売実績上昇

● ブランディング、母乳育児啓発活動

■ 新デザインのピジョンコーナーの設置を推進し、ブランディング活動を更に強化

■ 国家衛生部と共同で進める母乳育児啓発活動は継続して実施

⇒母乳育児相談室の設置、医療従事者向けセミナー開催等



店頭ラウンド (ローラー作戦)



ピジョンコーナー



病産院での 医療従事者向け勉強会

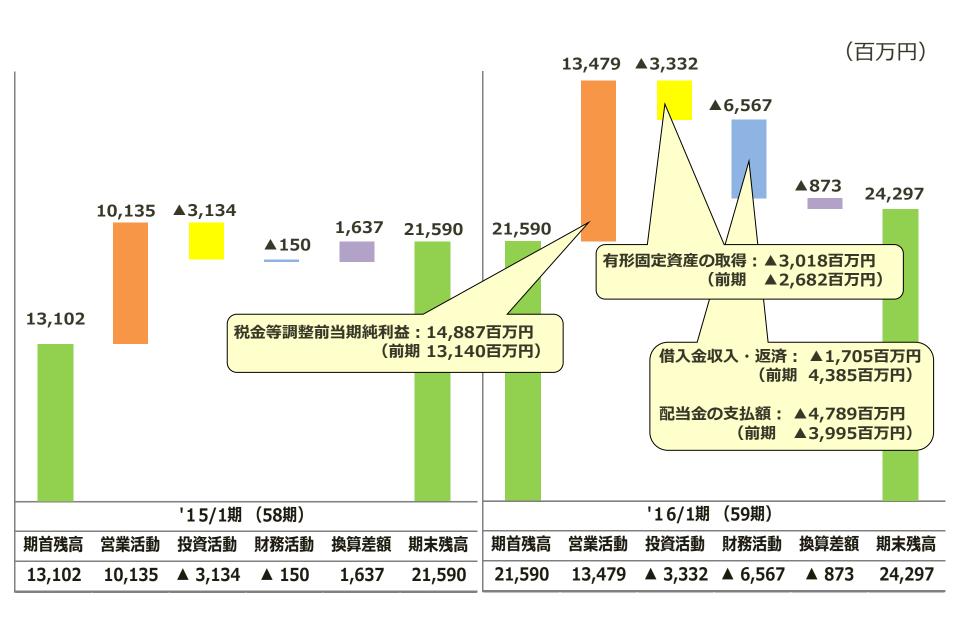
<参考>連結貸借対照表(ハイライト)



	15/1 期末		16/1 期末	
(単位:百万円)	金額	金額	前期末比 (金額)	前期末比 (%)
現金及び預金	21,590	24,297	+2,706	112.5%
受取手形及び売掛金	15,278	13,870	▲1,407	90.8%
たな卸資産	8,498	8,859	+360	104.2%
支払手形及び買掛金	4,462	3,743	▲719	83.9%
借入金	8,018	6,308	▲1,709	78.7%
純資産	47,297	50,792	+3,495	107.4%
総資産	72,367	73,943	+1,576	102.2%
自己資本比率	63.8%	67.0%	_	+3.2 pt

<参考>連結キャッシュフロー比較





<参考>投資関連指標等(連結)



	15/	1 期	16/1 期		
(単位:百万円)	中間期 (実績)	通期 (実績)	中間期 (実績)	通期 (実績)	
設備投資額(※1)	1,672	3,204	1,610	2,639	
減価償却費(有形固定資産)	780	1,705	1,018	2,133	
研究開発費(※2)	938	1,932	1,181	2,263	

- ※1 有形固定資産取得(計上額)
- ※2 人件費を含めた研究開発活動にかかる費用の総額



2017年1月期 経営計画

2017年1月期 経営計画(連結)



(単位:百万円)		16/1期			17/1期	
(单位:日万円)	実績	構成比	前期比	計画	構成比	前期比
売上高	92,209	100.0%	109.6%	95,000	100.0%	103.0%
営業利益	14,521	15.7%	113.6%	15,000	15.8%	103.3%
経常利益	15,080	16.4%	113.4%	15,300	16.1%	101.5%
当期純利益	10,197	11.1%	120.7%	10,400	10.9%	102.0%
純資産	50,792	_	107.4%	51,668	_	101.7%
総資産	73,943	_	102.2%	79,300	_	107.2%
EPS (円) *	85.15	_	120.7%	86.84	_	102.0%
BPS (円) *	413.88	<u>—</u>	107.4%	419.86	_	101.4%
ROA	20.6%	_	_	20.0%	_	_
ROE	21.3%	<u>—</u>		21.0%	_	_

^{※【}想定レート】17/1月期:1ドル115.00円 1元17.80円 ← 【実績レート】16/1月期:1ドル121.10円 1元19.22円

※ROA:総資産経常利益率、ROE:自己資本当期純利益率、分母はいずれも期首・期末平均

[※]当社は、2015年5月1日を効力発生日として、普通株式を1株につき3株の割合で株式分割を行っております。指標は当該株式分割後の株式数により算出した値を記載しております。

事業セグメント別売上計画 (連結)

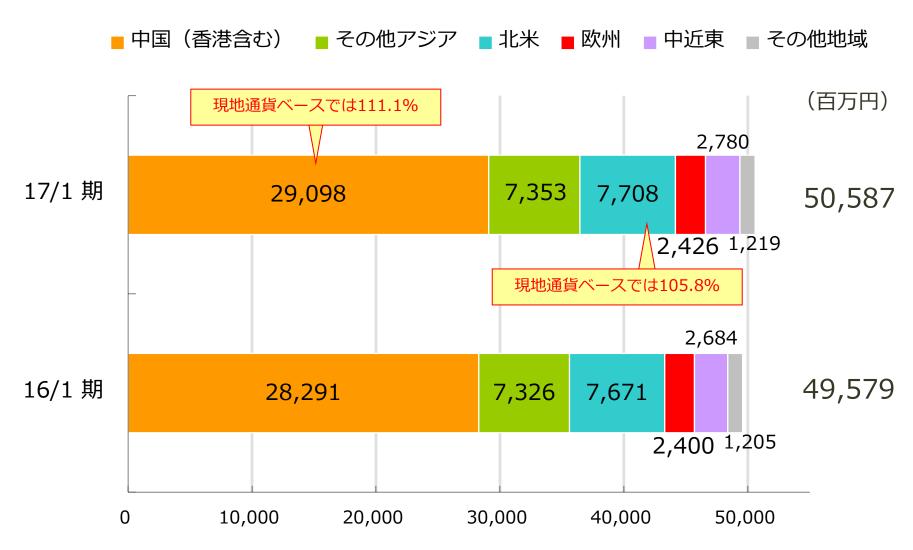


()///		16/1	L期			1	7/1期		
(単位:百万円)	金額	構成比	総利益率	セグメント 利益	金額	構成比	前期比	総利益率	セグメント 利益
連結計上額	92,209	100.0%	47.0%	14,521	95,000	100.0%	103.0%	47.5%	15,000
国内ベビー・ママ事業	28,053	30.4%	44.4%	4,383	29,501	31.1%	105.2%	44.2%	4,434
子育て支援 事業	6,757	7.3%	10.7%	148	6,911	7.3%	102.3%	10.9%	177
ヘルスケア · 介護事業	6,499	7.0%	28.3%	140	7,000	7.4%	107.7%	31.3%	400
海外事業	25,234	27.4%	55.4%	5,579	25,429	26.8%	100.8%	54.3%	5,348
中国事業	31,688	34.4%	44.6%	8,586	32,518	34.2%	102.6%	47.2%	9,444
セグメント間 取引消去	▲ 7,306	▲7.9%			▲7,360	▲7.9%	_		_
その他	1,283	1.4%	15.4%	152	1,000	1.1%	77.9%	15.1%	159

[※]連結計上額のセグメント利益は調整(全て配賦不能営業費用)を行い、連結損益計算書の営業利益となっております。

[※]連結計上額は、海外事業および中国事業のセグメント間取引消去後の金額となっております。





※【想定レート】17/1 月期:1ドル115.00円 1元17.80円 ← 【実績レート】16/1月期:1ドル121.10円 1元19.22円



● 国内ベビー・ママ事業

- ベビーカー等大型商品の積極的販売・マーケティング施策の実行による 事業拡大、市場シェア向上(目標金額シェア20%)
- 哺乳器・乳首のリニューアル等高付加価値商品の販売拡大、 投入による収益性のさらなる向上













● 子育て支援事業

- 収益性の改善を目指した成長戦略・事業体制の見直し
- 保育人材の育成、教育等による事業品質の維持・向上と危機管理対策のさらなる充実

ヘルスケア・介護事業

- 販売代理店との取組み強化等による販売拡大・事業成長の実現
- 事業運営体制の効率化等による収益性改善



● 海外事業(中国以外)

- 重点5カテゴリー(哺乳器・乳首、さく乳器、スキンケア、母乳パッド、おしゃぶり)の販売拡大
- 商品の内製化推進とそれに対応した設備投資による収益性の向上

【ランシノ】

- ・ピジョングループの基幹商品である哺乳器・乳首の販売拡大
- ・現地法人設立と中国市場への本格参入
- ・トルコ新工場開設による生産体制の整備強化
- ・欧州での事業拡大と体制整備・強化

【アジア】

- ・インド事業のブランディング活動の継続・強化と事業拡大(単年度黒字化)
- ・輸出生産開始も含めたインド工場の稼働向上による収益性強化
- ・ピジョンシンガポールを中心としたアジア各国のマーケティング活動の強化



インド



中東



シンガポール



イギリス



トルコ



● 中国事業

- 事業の成長トレンドの継続(現地通貨ベースで前期比111%)と収益性のさらなる向上
- EC販売構成の急拡大に対応した戦略・施策(販促)の強化(日本商品のEC販売開始)
- 紙おむつは、店頭ラウンド(ローラー作戦)の継続・拡大による販売拡大

ECサイトのピジョン旗艦店





店頭ラウンド (ローラー作戦) 店舗





株主還元・投資関連



【第5次中期経営計画での株主還元指標】

各営業期における前期比増配および総還元性向45~50%程度を目標とし、 自社株買いも含め、機動的に株主還元の拡充を行う

	14/1期		15/1期		16/1期		17/1期		
配当の状況	中間	期末	中間	期末	中間	期末	中間	期末	
	(実績)	(実績)	(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(予想)	(予想)	
1株あたり	66	55	45	60	20	22	22	22	
配当金(円)	(11)	(18.3)	(15)	(20)	20			22	
配当性向	50.	50.4%		49.6%		49.3%		50.7%	

[※]当社は、2013年8月1日を効力発生日として、普通株式を1株につき2株の割合で株式分割を行っております。また、 2015年5月1日を効力発生日と して、普通株式を1株につき3株の割合で株式分割を行っております。

〈参考〉 投資関連指標

	15/	1期	16/	1期	17/1期
	中間	期末	中間	通期	通期
	(実績)	(実績)	(実績)	(実績)	(見込)
設備投資額(※)	1,672	3,204	1,610	2,639	3,722
減価償却費 (有形固定資産)	780	1,705	1,018	2,133	2,487

[※] 有形固定資産取得(計上額)

上記1株あたり配当金のうち括弧内の数値は、当該株式分割後の株式数により換算した参考値を記載しております。



企業価値向上に向けて

企業価値向上への12の課題



グローバル情報システム

グローバルで 経営理念・ Valueを共有

世界に通じる ブランドカ

開発力

論理的 ワークプロセス 継続的な発展

World class Business Excellence

成功の為の ビジネスモデル

給与水準向上

社員のやる気、満足感、自信、 誇り、帰属意識の醸成 キャッシュフロー 経営(PVA)

グローバル 人材育成

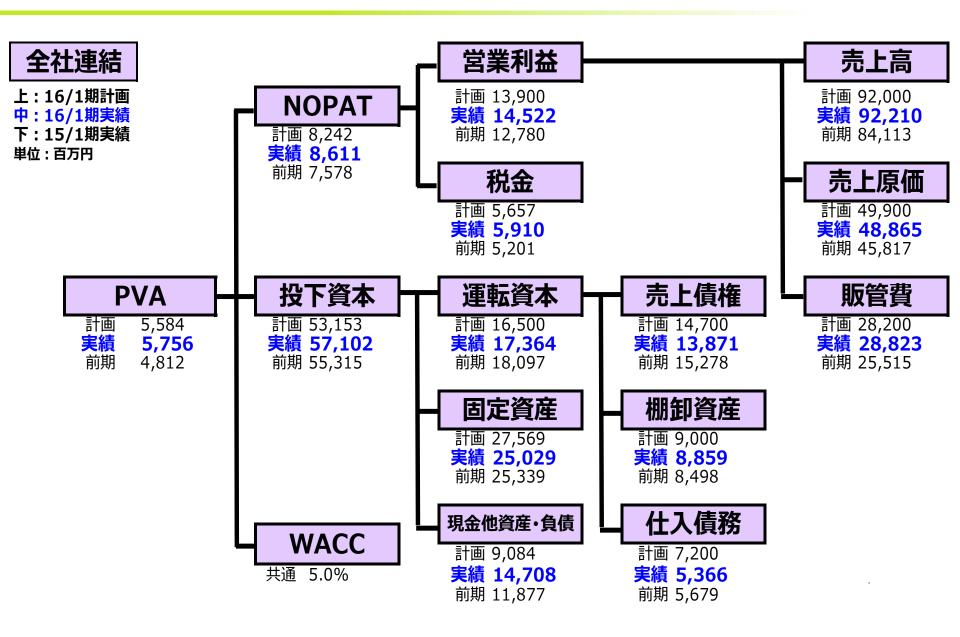
ダイバーシティ・女性経営層

グローバルSCM

グローバル キャッシュ マネジメント

PVAツリー 16/1期 全社連結

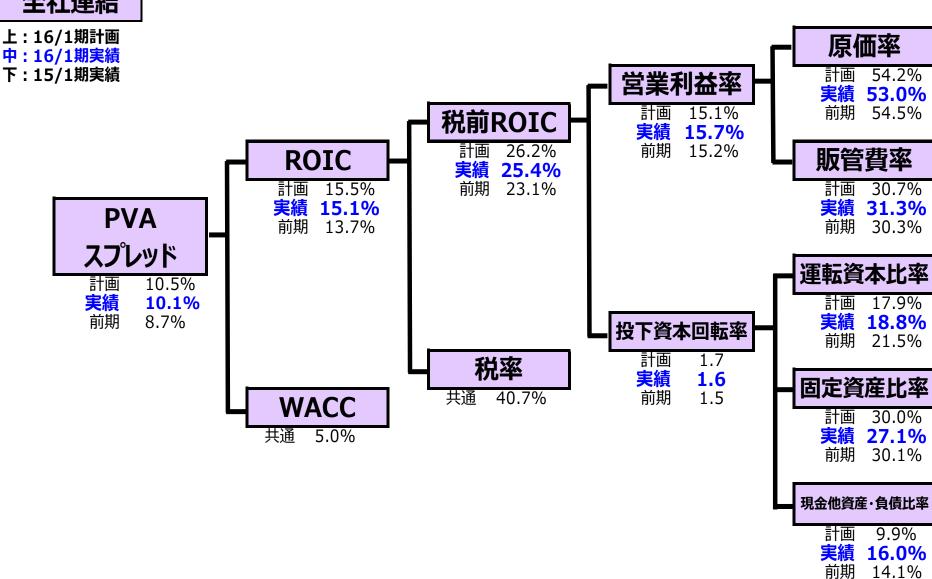




PVAツリー 16/1期 全社連結



全社連結



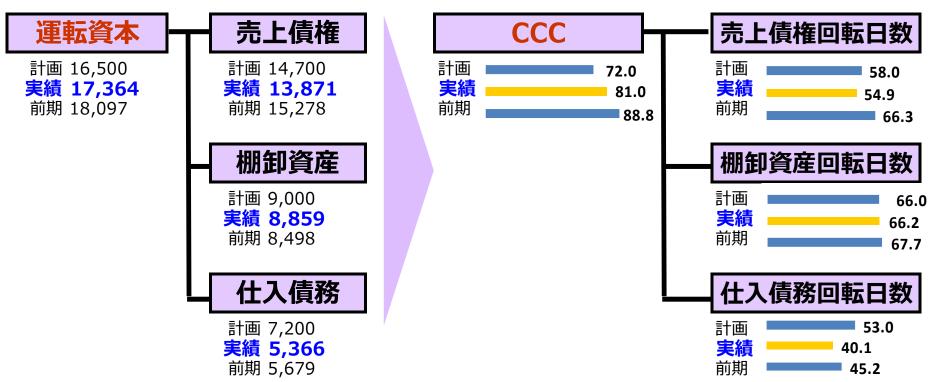
CCCツリー 16/1期 全社連結



全社連結

上:16/1期計画 中:16/1期実績 下:15/1期実績

単位:百万円



世界各国で授乳室を設置



日本の授乳室(本社)





ロシアの授乳室



中国の授乳室

公共施設 (空港・駅・大型デパート等)



企業内



ベビーショップ内





シンガポールの授乳室





メキシコの授乳室 メキシコシティ市庁舎内





タイの授乳室





マレーシアの授乳室







世界各国で授乳室を設置



アメリカの授乳室

ワシントンDC

Lansinoh.









東京証券取引所「企業価値向上表彰」大賞受賞





大賞1社

ファイナリスト 3 社

表彰対象50社選抜

表彰対象400社選抜

全上場会社約3,500社







全上場会社約3,500社 のトップ

企業価値は何によってつくられるか



社会価値

社会や対象顧客に対し、<u>問題解決や</u> 新しい価値を提供することで、喜び と幸せをもたらし、社会の中でなく てはならない存在となること

何に(誰に)よって創出されるか:

- ◆ グローバルに共有化された理念
- ◆ 開発力とブランドカ
- ◆ 社員(働きがいのある会社)
- ◆ 新たな価値創造力(多様性追求)
- ◆ ステークホルダーとの良い関係
- ◆ 環境負荷低減と当社事業以外の 分野での社会貢献

経済価値

効率的に将来に渡ってフリー キャッシュフローを増やし続けること (企業価値=将来フリーキャッシュ フローの現在価値の総和)



何によって創出されるか:

- ◆ 真似されにくいビジネスモデル
- ◆ マーケティングカと 当社固有のナレッジ
- ◆ 経営管理指標 (ROE, ROIC, CCC, PVA等のKPI) の積極的活用
- ◆ グローバルキャッシュマネジメントとタックスベネフィット活用
- ◆ 明確な投資基準と不採算事業撤退

二つの価値を実現させるもの

: マネジメント

二つの価値を高めるもの

: エンゲイジメント

二つの価値を継続的に実現し高めるもの : ガバナンス

将来見通しに関する注意事項



本資料にはピジョングループの「将来に関する記述に該当する情報」が記載されています。本資料における記述のうち、過去または現在の事実に関するもの以外は、将来予測に関する記述に該当します。

これら将来予測に関する記述は、現在入手可能な情報に鑑みてなされたピジョングループの仮定および判断に基づくものであり、これには既知または未知のリスクおよび不確実性ならびにその他の要因が内在しており、それらの要因による影響を受ける恐れがあります。

担当部署・連絡先

ピジョン株式会社 経営企画本部 IR・広報室

担当:山口・笹田・阿南 03-3661-4188